公立高校入試情報　新潟県

【社会】

令和7年度新潟県入試の全体傾向

●大問構成，問題数について
〇大問数：地3・歴2・公1の計6問（昨年と同じ）
〇小問数：35問（昨年は36問）
〇文章記述問題は5問（昨年は7問）
●出題傾向について
〇全分野とも基本的知識を問う問題でしっかり得点することが大切である。
〇資料を読み取って答える問題が出題されている。
　読解力と文章をまとめる力が必要である。
〇歴史では個々の出来事と，前後の流れ（原因や結果，影響）を理解することが有効。

■　活用問題の出題

・例年,資料から読み取れること・考えられることを記述させる問題が出題されているため，資料の読み取り対策と記述対策の両方が必要。

■　歴史の時代関係の問題の出題

・例年，歴史分野では出来事の背景や社会への影響を問う問題が出題されているため，出来事の因果関係を含めた時代の流れをおさえる必要がある。

★新潟県入試出題内容別・形式別傾向分析（過去4年間）

	単元名／項目		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
出題内容別の傾向	地理的分野	世界の姿	●	●	●	●
		日本の姿				●
		世界各地の人々の生活と環境	●	●		
		アジア州			●	
		ヨーロッパ州，アフリカ州		●	●	●
		北アメリカ州，南アメリカ州，オセアニア州	●		●	
		地域調査の手法	●	●	●	●
		日本の自然，人口	●	●	●	●
		日本の資源・産業，世界との結びつき	●	●	●	●
		九州地方，中国・四国地方				●
		近畿地方，中部地方	●	●	●	
		関東地方，東北地方，北海道地方	●		●	
	歴史的分野	文明のおこりと日本		●		●
		古代国家の歩み	●	●	●	●
		中世社会の展開	●	●	●	●
		ヨーロッパ人との出会いと全国統一				
		近世社会の発展	●	●	●	●
		近代ヨーロッパと日本の開国	●	●		
		近代日本の歩み	●	●	●	●
		二度の世界大戦と日本	●	●	●	●
		現代の日本と世界	●	●	●	●
	公民的分野	現代社会と私たちの生活				
		個人の尊重と日本国憲法	●	●	●	●
		現代の民主政治，国会	●	●	●	●
		内閣・裁判所，三権分立		●	●	
		地方自治	●			●
		消費生活と流通・生産，市場経済と金融	●	●		●
		財政，国民生活と福祉	●		●	●
		地球社会と私たち	●	●	●	●
	分野統合					
出題形式別の傾向	**大問数**		6	6	6	6
	小問数		38	39	36	35
	記号解答		22	25	21	24
	用語記述		10	7	7	6
	文章記述		5	7	7	5
	作業・作図		1		1	